

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	「介護計画書」見直しの過程において、全ユニットに統一した書式を用意する必要がある。	全ユニットに共通した書式を用意し、統一された過程の中で介護計画の見直しを継続する。	作成された「介護計画書」の達成度・評価を記録できるモニタリングシートを全ユニット共通のものとし、介護計画の見直しの過程が明確に可視化できるようにする。	1ヶ月
2	26	「介護計画書」に沿った介護の実施が出来ているという記録が、より分かりやすい記録のかたちとする必要がある。	日々実施する介護について、介護計画に沿ったものであることが明確に分かるようにする。	現在の「介護経過記録」の書式を活用し、介護計画に沿った実施であることが分かるように記号化する等、記録方法を改善する。	6ヶ月
3	23	入居者様がグループホームでの生活を続ける中で把握した新しい情報をまとめた記録が必要である。	日々の記録として使用している「介護経過記録」の他に、入居者様の新しい情報をまとめることが出来るようにする。	「施設サービス計画書」第7表、「施設介護経過」を活用して、入居者様の新しい情報を記録する。	1ヶ月
4	49	コロナ禍以前のような日常的な入居者様の外出の機会を設けたい。	入居者様、御家族のご希望を伺いながら、ご希望に沿えるように外出の支援を行う。	曜日や、時間帯も考慮しながら、入居者様お一人お一人のご希望に応じた外出支援を実施する。	6ヶ月
5	4	運営推進会議の際に、入居者様も出席できるように配慮する必要がある。	感染症の状況も考慮しながら、入居者様も運営推進会議に出席できるように配慮する。	時間を短時間にする等の工夫をしながら、入居者様の参加の機会を設ける。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。